東書　六年

プロフェショナルたち

目標

・　プロフェショナルとして挙げられた人たちの生き方から、自分の将来の夢や生き方について考える。

この教材は、現代版伝記である。伝記教材の指導は、その人物を特別な人として扱うのでなく、子どもたちに各自との共通点を感じさせるように扱うことが肝心であると、助松先生に教えていただいた。この教材は、NHK「プロフェッショナル　仕事の流儀」で放送されたものを教科書用に編集したものである。三話には共通点があるのだが、それぞれ独立した話である。その点で扱いの難しさがある。

指導計画

第一次指導（概観）　１時間
第二次指導（詳しく）　３時間
〃（プロフェショナルとは）１時間
第三次指導（感想　記述）　１時間
〃　（感想　批正）　１時間
第四次指導（関連図書を読む）２時間

〈区画〉一六区画
１前書、一海獣医師①②③④　２囲み　二板金職人①②③④　３囲み　三パティシエ①②③④　４囲み

一よむ（音読　一六名）
二とく（読後感の話し合い）

○題目
三人のプロの名前と職業名（板書）
◎ひびき
プロとして認められた象徴的な一言
○手引き
一は、勝俣がかかわった海獣
二は、国村が作り出した物（志した物）
三は、杉野らしさを表すカタカナ語

三よむ（指示に沿って黙読）
四かく（視写）

①イルカ
②イルカ
③シャチ
④セイウチ

①新幹線
②新幹線
③リニアモーターカー
④リニアモーターカー

①チョコレート
②ケーキ
③ルシアン・ペルティエ
④デパート

五よむ（代表一名）
六とく（板書をもとにしての話し合い）

○事実・区分
職業との出会いの年令と引きつけたもの。
プロの実績と具体的な事例。（三区分）
◎山
プロとしての姿が出ている所。
○余韻（自分は何を目指そうかな）
七よむ（全員で板書を指音読）

〈板書事項〉

プロフェショナルたち

一、海獣医師、勝俣悦子の仕事
①イルカ　人工受精
②イルカ　二一才　ポスター
③シャチ　カレンの死
④セイウチ　ムックの手術

二、板金職人、国村次郎の仕事
①新幹線　二二種　３百車両
②新幹線　一七才　あこがれ
③リニアモーターカー　超ジュラルミン
④リニアモーターカー　五一七キロ

三、パティシエ、杉野英実の仕事
①チョコレート　本場のフランス　漆器
②ケーキ　中二　デコレーション
③ルシアン・ペルティエ　ラブレター　四年
④デパート　×　出店依頼

第二次指導第一時

一よむ（音読　五名）一海獣医師とその囲み

二とく（本時の足場作りの話し合い）

○おさらい

海獣と呼名その顛末　日本初の人工授精

◎承接

カレンの治療からの学び　ムックの手術

○手引き

勝俣のプロとしての姿を考えながらムックの手術中の話（括弧）と最後の一行を書く。

三よむ（黙読）

四かく（視写）

「必死、必死でしたね。手先はふるえちゃうし。もう何本も注射針をだめにしました。当たらない、当たらない……。ああ、このまま終わっちゃうかなって思っていました。」

せめなければ道は開けない。その覚悟を持つことが海獣医師の責任だと、勝俣はこのときさっとった。

五よむ（代表一名）

六とく

○語義・区分

必死　当たらない　ああ　せめなければ　道

「」は三区分で、後は二区分

◎心

勝俣が悟ったこととその契機

○余韻（嬉しかった様子が目に見えるようだ）

七よむ（指音読）

〈板書事項〉

1 イ― 人―

2 カ― 死　感染症

3 ム― きば　細菌

4

あまい希望 ╳ 手おくれ

セー　手術　日本初

「必死、必死でしたね。」

手先はふるえちゃうし。

もう何本も注射針をだめにしました。当たらない、当たらない……。ああ　このまま終わっちゃうかなって思っていました。」

せめなければ道は開けない。

その覚悟を持つことが海獣医師の責任だと、勝俣はこのときさっとった。

以下同様に

第二時

試行錯誤を続ける中で、試しにいたの中心を軽く、周辺を強くたたいてみた。すると、これまでできなかった曲線ができ始め、イメージどおりではないものの、ほぼ近いものになってきた。これをヒントに、ジュラルミンの打ち出し法を編み出し、三日がかりで仕上げることができた。

第三時

「これは、お客に出せない。」

完ぺきを求めるペルティエの厳しいを、杉野は知る。どの作業も、おいしい菓子を作るためには、あたりまえのこと。しかし、その全てを完ぺきに行っている店は、ここが初めてだった。杉野は思った。「あたりまえを積み重ねると特別になる。」と。

以下略